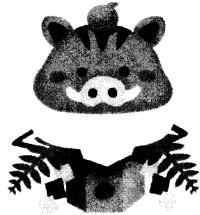


# 予定献立表

1月

今月の目標

感謝して食べよう



2019(平成31)年1月分 (1月16日~31日12日間)

富良野学校給食センター

月	火	水	木	金
<b>太字は、リクエストメニューです。</b> <small>多くのご要望により、新メニューには献立名の前に☆印をつけています。</small> <small>当センターでは、単品での「揚げ物・蒸し物・焼き物」、「一食包装のものについて食品表示法による表示義務の対象となっている食品7品目(卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生)の内容を表示しますので参考にしてください。</small>	<b>産地など公開してます</b> <small>富良野学校給食センターでは、予定献立表・使用予定食材产地・給食だよりの情報公開をしています。</small> <small>詳しくは、富良野市のホームページ TOP &gt; 教育・文化 &gt; 給食センターと進んでください。</small>	<b>16</b> みそ汁 牛乳 もやしのネギ塩炒め ポーク焼売 <small>小659 中775</small>	<b>17</b> みそラーメン 牛乳 ミニアメリカンドッグ ブリン <small>小685 中786</small>	<b>18</b> みそ汁 牛乳 鶏そぼろ丼 和風きんぴら肉団子 <small>小658 中818</small>
<b>21</b> わかめスープ 野菜のコチジャン炒め 春巻き <small>小723 中844</small>	<b>22</b> ツナシチュー もやしのナポリタン ドッグ用ワインナー <small>小642 中749</small>	<b>23</b> みそ汁 ☆黒豆豆腐の炒り豆腐 さば味噌煮 <small>小687 中787</small>	<b>24</b> 野菜五目うどん ミニ揚げパン すりおろしりんごゼリー <small>小695 中743</small>	<b>25</b> ふらのワインチーズカレー ふらの牛乳ジュレ オムレツ <small>小808 中953</small>
ながねぎたまごわかめハム ぶたにくたまねぎにんじんもやしきくらげ <small>コチュジャンは、コチュジャンとも呼ばれ、もち米麹・唐辛子の粉などが主な材料で作られる発酵食品のひとつです。日本ではこれをみその一種とみなして、唐辛子味噌とも呼ばれることがあります。</small>	まぐろツナじゃがいもコーンにんじん たまねぎパセリ もやしペーコンたまねぎピーマン <small>アメリカで好んで食べられているホットドッグ。今日は、もやしのナポリタンとドッグ用ワインナーをパンにはさめて、ホットドッグとして食べてください。</small>	キャベツたもぎたけ くるまめとうふとうふとりにくだいすたんぱく <small>たけのこにんじんたまねぎはくさい          こうやとうふ          コッペパンきなこ</small>	たまねぎはくさい ふらのぎゅうにゅうみかんパンアップル ももナタデコロ <small>【学校給食週間 24日～30日】          給食のパンといえば、コッペパンといわれるほどでしたが、昭和30年代の終わり頃から揚げパンなどの調理したパンが給食で出されるようになりました。</small>	<small>【学校給食週間 24日～30日】          おもに主食としてパンや麺が供食に出ていましたが、昭和51年頃に米飯が止方にから揚げパンなどの調理したパンが給食で出されるようになりました。</small>
<b>28</b> みそ汁 キャベツと油揚げのごま酢和え さんまの竜田揚げ <small>小694 中797</small>	<b>29</b> 昔風さつまいものスープ スパゲッティー ミートソース 若鶴のレモンバジル焼き <small>小617 中783</small>	<b>30</b> みそ汁 かぼちゃのごまよごし 焼き鮭 梅干し <small>小643 中752</small>	<b>31</b> 焼きそば お好み焼き ☆角チーズ <small>小616 中734</small>	<b>30日のみそ汁の味噌は…</b> <small>30日のみそ汁に使用しているみそは、山部の「ほっとママ味噌クラブ」の方が手作りしたみそです。          ほっとママ味噌クラブのみそは、無添加みそで、富良野産の大豆と米、そして、糸魚川産の食塩を使用して作られています。</small>
<small>【学校給食週間 24日～30日】          昭和30～40年頃は、鯨の竜田揚げが給食で出ていました。この頃は、たんぱく質をとるために重質な食材でしたが最近は、お店に売られている量が少なくなったようです。</small>	<small>【学校給食週間 24日～30日】          昭和22年頃に脱脂粉乳を水で溶かして、牛乳の替わりに飲んでカルシウムをとっていました。今日は、昔風さつまいものスープに脱脂粉乳が使われています。</small>	<small>【学校給食週間 24日～30日】          昭和22年頃の給食はおにぎり、焼魚、漬物でした。これにちなんの献立です。ごまごしとは、食材本来の美しさを活してしまうことから日本のわびさびの感覚で名づけられました。</small>	<small>1日に必要な野菜の量は350gです。そのうち約1/3の量の野菜が焼きそばに使われています。野菜をたっぷり食べて、風邪をひかないように元気に過ごしてね。</small>	<small>【学校給食週間 24日～30日】          昭和LARA（アジア救済公認団体）から寄贈された脱脂粉乳・缶詰・シューの菓などの物資を使い、学校給食が再開される。</small>
<b>全国学校給食週間</b> <small>1月24日～30日</small>	<b>昔の学校給食について知ろう！</b>	<b>明治22(1889)年～</b> <small>やまとせつまちの学校で、貯蓄して弁当を持ってこられない子のためにご飯や野菜を中心とした食事を提供したのが学校給食の始まり。その後、全国へと広がるが、戦争による食糧難で中止。</small>	<b>昭和22(1947)年～</b> <small>せんじゅくの学校給食が正式に始まり、カレーライスや炊き込みご飯、ピラフなどが登場し、メニューの幅が広がっていく。</small>	
<small>全国学校給食週間は、戦後にアメリカの支援団体からの援助により、学校給食が再開されたことを記念して定められたものです。</small>	<small>アメリカから寄贈された小麦粉でパンが作られ、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まる。</small>	<small>昭和25(1950)年～</small>	<small>昭和38(1963)年～</small>	<small>昭和51(1976)年～</small>
<small>全国学校給食週間は、毎年、学校給食への理解や関心を深めることを目的に実施されています。戦後、学校給食が再開された頃には、子どもたちの栄養不足を改善させるためのものでしたが、現在食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるために、さまざまなことを学ぶ「生きた教材」としての役割を担っています。</small>	<small>アメリカから寄贈された小麦粉でパンが作られ、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まっている。</small>	<small>昭和51(1976)年～</small>	<small>米飯給食が正式に始まり、カレーライスや炊き込みご飯、ピラフなどが登場し、メニューの幅が広がっていく。</small>	

\* お知らせ…①献立は都合により、内容が一部変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

②エネルギー量 (kcal) は、小は小学生・中は中学生の値です。カロリーばかりに気を取られることなく、バランスよく食べてしっかりと体づくりをしましょう。